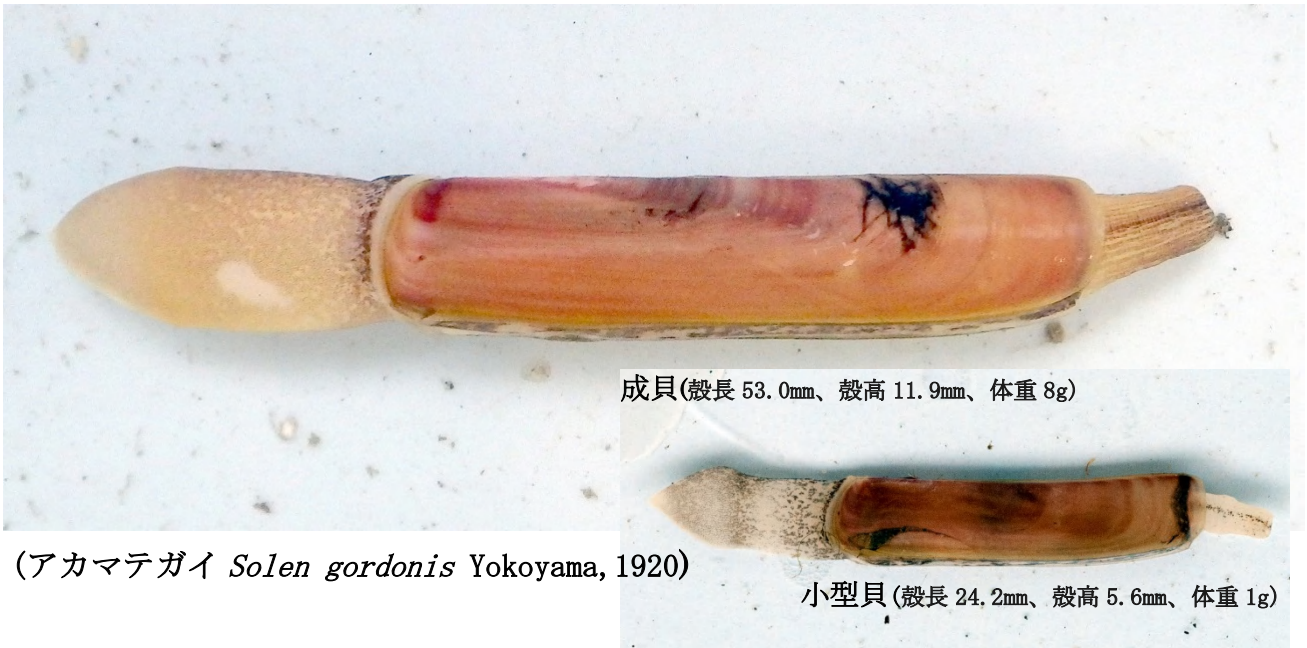


アカマテガイを採捕しました！



成貝(殻長 53.0mm、殻高 11.9mm、体重 8g)

(アカマテガイ *Solen gordonis* Yokoyama, 1920)

小型貝(殻長 24.2mm、殻高 5.6mm、体重 1g)

アカマテガイの成貝 1 個体と小型貝 1 個体が採捕されました。成貝(写真上)は平成 29 年 7 月 26 日に三枚洲浅場で、小型貝(写真下)は 8 月 18 日羽田空港浅場で、いずれも貝桁網調査により採捕されました。アカマテガイは普通のマテガイより殻が短く幅広で、殻の色が赤茶色を帯びていることで区別できます。

市場魚貝類図鑑のHPから抜粋すると「本種は外洋性で、生息域は房総半島以南、日本海北部以南で、浅いアマモ場などに多い。特に瀬戸内海以西では多く生息し水揚げされている。東京湾でも普通に見られたようであったが、今や生きているのを見ることはない。」などとなっています。

当協会では昭和 59 年から各種調査を実施していますが、本種は初めての採捕記録となります。おそらく、毎年の放流アサリに混じって移入されたのではないかと推測しています。

